

公民館運営審議会 会議概要

1	審議会名.....平成26年度第1回公民館運営審議会
2	日時.....平成26年5月28日 午後1時30分から午後3時40分
3	会場.....教育委員会事務所 講堂
4	出席者.....内田 昭三会長、宮川 智江古副会長、曾根原 幸人委員、望月 芳雄委員、峯村 宏委員、佐治 良夫委員、平倉 勝美委員、大友 博秋委員、内田 浩志委員、堀内 照子委員、渡辺 春美委員、田中 吉弘委員 欠席者.....松尾 基委員、関 晏弘委員
5	市側出席者 教育委員会教育部北條部長、中央公民館蓮井館長、豊科公民館内川館長、穂高公民館中田館長、三郷公民館千國館長、堀金公民館平倉館長、明科公民館浅見館長、中央公民館丸山主事、藤森主事、小澤主事
6	公開・非公開の別.....公開
7	傍聴人 0人.....記者 0人
8	会議概要作成年月日 平成26年6月4日
協 議 事 項 等	
1	会議の概要 (1) 開 会 中央公民館蓮井館長 (2) あいさつ 北條教育部長 (3) 委嘱書交付、自己紹介 (4) 安曇野市公民館運営審議会について (5) 会長及び副会長の選出について 会長に内田 昭三委員、副会長に宮川 智江古委員を選出 (6) 報告事項 ①平成25年度公民館事業報告について ②平成26年度公民館事業計画について (7) 審議事項 教育委員会部局所管施設の現状と課題について (8) その他 (9) 閉 会 宮川副会長
2	報告事項 (1) 平成25年度公民館事業報告について（説明：各公民館長、丸山主事） （意見なし） (2) 平成26年度公民館事業計画について（説明：各公民館長、丸山主事） 【委員】 中央公民館事業計画に全市的な事業がありませんが、今後行う予定はありますか。 【事務局】 総合芸術展については、全市的な事業として行っています。他に発表会などの計画は、今年度はありませんが審議会で意見をいただき翌年度以降の事業に反映していきたいと考えています。 【事務局】 スポーツについては、全市的なものを全てではありませんが市の体育協会が行っています。今後はこれを活発化するとともに公民館長を含めて事業について検討していきたいと思います。 【委員】 豊科公民館ホールが改修されますが、豊科公民館長より、豊科コーラスを全市に広めて行えたらいいと説明がありました。これを中央公民館事業として取り組めば、他地域のグループが参加でき、合唱発表会のようなことができるのではないかと思います。 また、市公民館大会の際に地区公民館報の表彰がありました。館報を発行していない地区公民館に

呼びかけ、長野県公民館運営協議会が主催する研修会に参加していただくか穂高公民館で昨年行った研修会を他地域の公民館でも行い、全ての地区公民館が館報を発行するようになればいいと思います。

【事務局】豊科公民館の改修工事は平成28年3月までかかる予定ですが、完成後そのような事業を行えるよう公民館長と協議して検討します。地区公民館報表彰については、発行している地区公民館が応募する形式でした。穂高公民館で行った研修会を他の地域の公民館でも実施できるか、公民館長と協議したいと思います。

【委員】地区公民館報を作成するには労力がかかります。穂高公民館で行った研修会は大変良いことと思います。99の地区公民館のうち22の応募は少ないように感じます。また、審査員はどのような人ですか。

【事務局】地区公民館報の表彰は今回が初めての取り組みでした。約7割の地区公民館が館報を発行しています。応募数と館報を発行する地区公民館を増やすことは今後の課題と考え取り組んでいきます。

【事務局】2年に1度発行する地区公民館もありますが、64の地区公民館が館報を発行しています。

【委員】地区公民館報表彰の審査基準と審査対象とする館報について伺います。また、豊科公民館で行ったコーラス発表会に出席しましたが、終わりに参加者全員で「安曇野の四季」を歌いました。私見ですが、「ふるさと」や「信濃の国」を歌えば盛り上がり過ぎて終わったのではないかと思います。

【事務局】地区公民館報については、地区公民館ごとに発行の条件が違います。この表彰の一番の趣旨は、地区公民館報づくりから地区公民館活動を活発にすることです。初めての試みで行いましたので、2年目以降はさらに多くの応募をしていただき、できれば99の全ての地区公民館に館報を発行していただいて応募していただければと思っています。条件の違う中での審査は難しかったです。デザイン、文章の表現、レイアウトなどいろんな項目があり、各項目を5段階で評価を行い、審査員の総合点と各審査員の意見から決定しました。応募した地区公民館の中にはホームページを作成しているところもありました。地域の情報や地区公民館活動以外の情報の掲載がされていることについて、審査員から意見をいただいております。初めての試みでしたので今後は皆さまからもご意見をいただく中で制度を直していきたいと思っています。なお、この表彰については、館報づくりだけでなくそれを通じて地区公民館活動がより活発にさせていただければと2年目以降も継続していきたいと考えています。

【事務局】地区公民館報表彰の審査員は、教育委員、教育長、教育次長、社会教育課長及び安曇野市公民館報担当記者です。コーラスについての提言につきましては、実行委員会へ伝えます。

【事務局】豊科地域コーラス発表会にご臨席いただきありがとうございました。「安曇野の四季」は、豊科だけでなく安曇野全体の歌として作られましたので歌ってきたいと思います。参加グループが年々減ってきております。各地域にはコーラスグループがありますので、その方たちを招待して少しでも多くの方が参加していただけるようにし、最終的には市全体のコーラスグループの発表会にしたいと考えています。「信濃の国」の合唱については、実行委員会に提案します。

【委員】地区公民館報は、地区の経費で作られています。作られていないところは金銭的な問題もあると思います。地区公民館活動補助金の算定にはありますが、館報作成の経費について市で補助金を支出するようお願いします。

【委員】カラー印刷しなければそんなにコストはかからないと思います。私の地区では、以前は、白黒で全戸配布していましたが、現在はカラーで回覧になってしまい、あまり見られなくなりました。立派

な館報を作って競争する必要はないと思います。もっと簡単に作れる館報で全戸配布すればいいと思います。

【事務局】館報作成についての補助金につきましては、地区公民館活動補助金において、A4版1ページあたり520円換算で算定し補助しています。

【事務局】明科いいまちつくろう会では「いいまち通信」を発行しています。明科地域限定で昨年6月から発行し、各戸配布ではなく回覧しています。なかなか見られてないようでしたが、楽しみにしている方もいます。

【委員】穂高公民館の職員の方は、球技大会などで前日や当日の早朝から苦勞して準備をされており、休日の出勤であるので振替の休日をとっているのか心配しています。運動会の場合は、実行委員会形式ですが、球技大会も実行委員会形式で行えば地区の盛り上がりも醸成されるのではないかと考えます。今後は、実行委員会形式での開催を検討していただきたい。

【委員】私も職員の方々の苦勞を感じております。

【委員】全国の公民館のホームページを見ると公民館は、講座などの要望があれば全て受け入れて実施すべだと思しますのでそのように取り組んでいただきたい。

【委員】私の希望ですが、平成11年に発行された新社会教育法解説という本に公民館活動は言葉を代えて言うならば、地域住民の集まる「居間」であり「囲炉裏端」であり、またそうでなければならないとあります。住民の日常生活のリズムを共有し、人の温かさ、豊かさ、意欲にあふれた、心の酸欠を補う場にしたい。これが公民館活動に求める最終的な目的です。最近の世相をみると人の孤立化、孤独化が原因で考えられないような奇怪な行動を起こす人がいます。社会には、にぎやかで人が集う場所もありますが、大勢の中で孤立している人がいます。心を開き、肩を寄せ合って、手をたたきあい、励ましあったりする場所がない人がいます。その場所を公民館が担うべきだと思います。当時の文部省が盛んに生涯学習を打ち出し、公民館は生涯学習の場としました。「居間」や「囲炉裏端」ではなく「書齋」や「学習室」になり、多彩に展開することがいい公民館活動であると定義されどこかおかしくなっていました。ひとり暮らしで一日誰とも会話せず過ごす人がいます。心の酸欠状態を少しでも緩やかに和気あいあいとした地域の空気を作っていくことが公民館活動の一番の目的で、この空気が安曇野に広がってほしいと思っており、このことを心に据えていきたい。公民館活動が地域の「居間」や「囲炉裏端」になるようここにいる公民館関係者にお願いしたい。

3 審議事項

教育委員会部局所管施設の現状と課題について（説明：中央公民館蓮井館長、丸山主事）
（意見なし）

4 その他

安曇野市社会教育委員及び公民館運営審議会委員合同研修会について
三郷支所及び三郷交流学习センター施設整備に伴うワークショップの開催について